

2024年11月吉日
株式会社シード・プランニング

IoT／サービス 260 市場の実態を調査
～15分野 260 市場／5G サービス・ローカル 5G 連携の IoT 市場～



株式会社シード・プランニング（本社：東京都文京区 梅田佳夫社長、以下シード・プランニング）は、IoT 通信サービスにおいてあらゆるものがインターネットにつながり、拡大していることに着目し、260 の注目分野市場の実態を調査し、その結果を発表したことをお知らせいたします。

●調査の詳細はこちら

<https://www.seedplanning.co.jp/news/5797/>

◆調査の背景と目的

IoT は対象とするモノをインターネット等につなげるものです。

無線がほとんどですが、携帯電話（セルラー）、近距離を対象とする近接無線（ローカル NW）、および衛星通信等があります。

IoT 通信サービスは、あらゆるものがインターネットにつながり、拡大しています。

「センサー活用の広がり、センサー、チップの増加」「センサー活用の広がり、センサー、チップの増加」

「2024 年末から来年にかけて 18 の実用化」など注目トピックスがある中、拡大する IoT について、260 市場の実態を調査し、そこでの IoT 無線市場を明らかにしました。

◆IoT 市場について

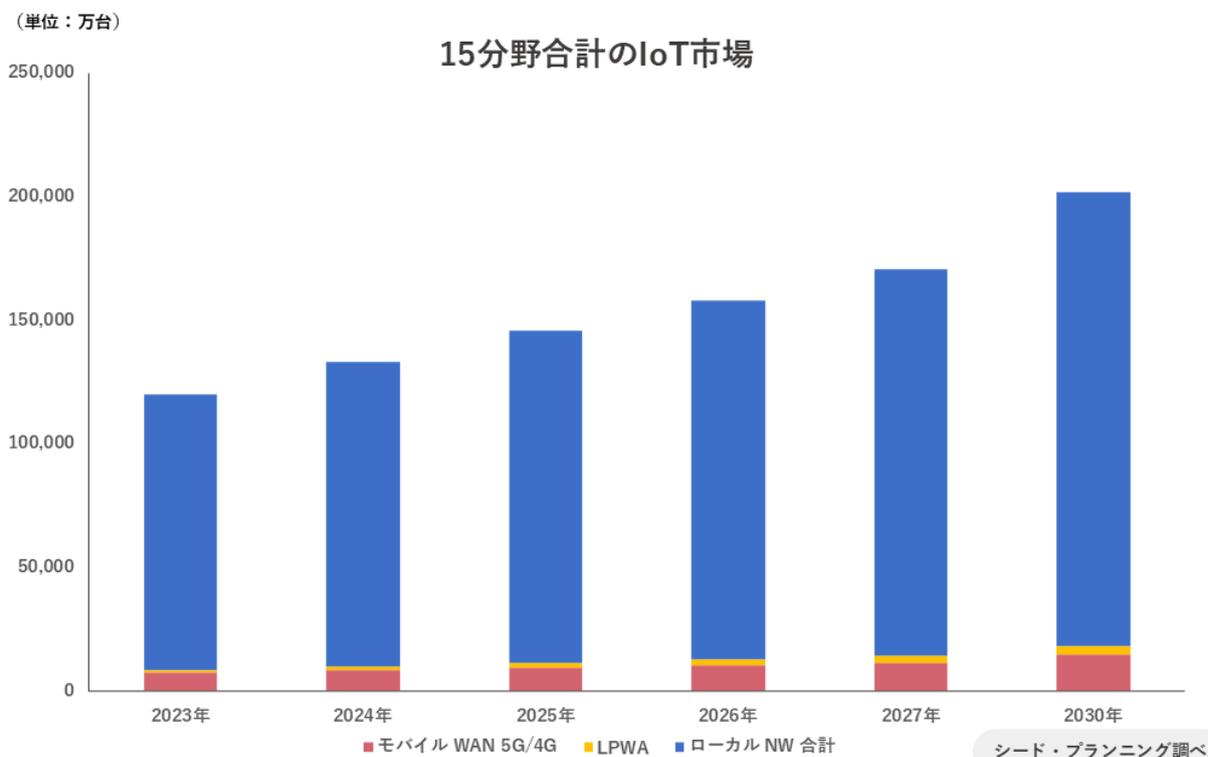
●IoT 携帯電話市場は 2030 年に 1 億 4565 万の契約

携帯電話（セルラー）端末の加入／契約数は、2023 年度末で 2 億 2000 万超の加入となり、このうち IoT 通信モジュールが 7420 万となっています。

2030 年度ではセルラーIoT（モバイル WAN 5G/4G）が 1 億 4565 万、近接無線（ローカル NW）合計が 18 億近い件数になると予測されます。

2023 年末の世界ベースではエリクソンによるとセルラーIoT が約 30 億、近接無線/ローカル NW が約 124 億台となっています。

IoT／サービス260市場の動向



IoT の利用拡大は、IoT 通信モジュール、センサー×無線モジュールの小型化、低コスト化、電池性能向上により 1 年から 10 年の稼働を実現する等、無線通信の性能向上と共に広がりがあります。

携帯電話（セルラー）は 3G→4G→5G、近接無線（ローカル NW）の向上、少量のデータ通信に適した LPWA の開始、衛星利用へと展開してきました。

IoT の利用は、遠隔監視、テレメータ、リアルタイム監視及び、少量のデータや 1 日 2～3 回程度のデータ転送、容量の大きくなるカメラ画像の利用などに拡大されます。

カメラ画像の転送には携帯電話（セルラー）、小容量データの転送には LPWA というように拡大され、利用場所も、大企業などサービスの特性上必要度の高いところから始まり、現在では製造工場や物流でも中小クラスの利用が増えています。そのために必要となる新しい無線（REDCAP 等）も開始され、利用拡大に向け取り組

まれています。

●効率化への取り組みと利用分野の拡大

労働人口の減少、高齢化の進行に対応するための、効率化の取り組み、IoT 活用、ロボット活用、省力化、AI 活用が増加し、現在・将来の必須の課題になっており、2024 問題の解決等各業界での取り組みが進んでいます。利用分野では、規模の大きいところでは、物流・流通、自動車、スマートグリッド、製造、セキュリティ、ホームがあり、次いで建設、農業・水産業、学校・教育、防災、社会インフラ、多数同時接続（固定）、多数同時接続（移動）、サービスロボット、などがあります。

IoT 通信サービスは、5G・ローカル5G・プライベート5G～Beyond5G/6G への進化に対応して発展します。例えば人体センサーの活用拡大や五感通信など将来に向かって利用分野が広がり、技術及びサービス提供の拡大が持続することになります。

IoT／サービス260市場の動向

データ活用、IoTによる見える化

自社によるデータ収集・活用
自社製品やサービスに関するデータの収集

IoT×AIによる産業革新
データアグリゲータがデータ収集・分析・活用の
コンサルテーション及び提供

IoTプラットフォーム企業

ICT企業

モバイル通信キャリア

バリューチェーンの中で共同で取組む

シード・プランニング調べ

◆調査概要

調査対象：

- ・IoT 提供ベンダー34社、サービス提供約300社
- ・ヒアリング、情報収集
- ・シード・プランニング蓄積データ及び18シリーズの活用

調査方法：

事業者へのヒアリング取材及びオープンデータ調査

調査項目：

- ・IoT サービスの特徴
- ・IoT サービスの契約数、利用状況
- ・市場動向、市場予測
- ・参入動向

それぞれ 15 分野 260 市場を調査

調査期間：

2024 年 7 月～10 月

本調査の詳細はこちら：

<https://www.seedplanning.co.jp/news/5797/>

資料についてのお問い合わせ：

広報宣伝部

E-mail : koho@seedplanning.co.jp